



議会だより

とよさと

12月定例会

- 新体制が始動 2
- 補正予算を可決 4
- 委員会レポート 5
- 委員会研修報告 7
- 道路の整備促進を求める意見書 8
- 私はこう判断 9
- 6議員が一般質問 10
- 追跡 今、どうなってるあの事業 17
- デイサービスセンター元気村 18
- 農事組合法人アグリ安食西



第72号

2018年2月9日



よいとちゃん

新体制が始動

平成29年11月13日、臨時会で議会体制を決定しました。



豊郷町の将来を

北川かずとし 副議長

この度、11月13日開催の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙により副議長に就任をいたしました。

これまでの経験を活かし、議長を補佐して、町民の皆様にとって安心・安全で住みよい豊郷町となるよう行政と議論を重ね、将来を見越して課題解決に当てるよう一生懸命努めてまいります。皆様のご支援をよろしくお願いたします。



議会の活性化を

前田広幸 議長

このたび豊郷町議会議長に就任をいたしました。その職責の重さを痛感しているところではありますが、議長として今後とも議会の活性化と円滑な運営に努めるとともに教育、福祉、環境等の施策の充実に上と、次の世代を担う人材の育成に全力で取り組み所存でございます。

今後とも町民の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

● 議会運営委員会

議会運営を円滑に行うために設けられ、議会運営上必要な事項に関し話し合います。

● 予算決算常任委員会

町の予算、決算に関する事項を担当しています。

● 総務産業建設常任委員会

総務、企画振興、税務、産業振興、地域整備、上下水道、人権政策、会計室の各課の所管に関する事項を担当しています。

● 文教民生常任委員会

住民生活、保健福祉、医療保険、教育委員会の各課の所管に関する事項を担当しています。

● 議会広報常任委員会

議会の内容等を町民のみなさまにお知らせするために、定例会ごとに「議会だより」を発行しています。

議会の構成



前田 広幸

- 議長
- 文教民生常任委員会
- 予算決算常任委員会



北川 かずとし

- 副議長
- 文教民生常任委員会副委員長
- 予算決算常任委員会
- 議会広報常任委員会
- 議会運営委員会
- 「特別委員会」
- 彦根愛知犬上広域行政組合議会議員



今村 恵美子

- 文教民生常任委員会
- 予算決算常任委員会
- 「特別委員会」副委員長



河合 勇

- 文教民生常任委員会
- 予算決算常任委員会
- 「特別委員会」委員長



佐々木 康雄

- 議会選出監査委員
- 総務産業建設常任委員会
- 予算決算常任委員会
- 「特別委員会」
- 彦根市・犬上郡宮林組合議会議員



西澤 きよただ

- 総務産業建設常任委員会委員長
- 議会運営委員会副委員長
- 予算決算常任委員会
- 議会広報常任委員会
- 「特別委員会」
- 彦根愛知犬上広域行政組合議会議員



鈴木 べんいち

- 予算決算常任委員会副委員長
- 総務産業建設常任委員会
- 議会広報常任委員会
- 湖東広域衛生管理組合議会議員



西澤 博一

- 議会運営委員会委員長
- 予算決算常任委員会委員長
- 文教民生常任委員会
- 議会広報常任委員会
- 「特別委員会」



高橋 彰

- 総務産業建設常任委員会
- 予算決算常任委員会
- 「特別委員会」



村岸 善一

- 議会広報常任委員会委員長
- 総務産業建設常任委員会副委員長
- 予算決算常任委員会
- 議会運営委員会
- 「特別委員会」
- 大滝山林組合議会議員



中島 政幸

- 文教民生常任委員会委員長
- 議会広報常任委員会副委員長
- 予算決算常任委員会
- 議会運営委員会
- 「特別委員会」
- 湖東広域衛生管理組合議会議員
- 滋賀県後期高齢者広域連合議会議員

※「特別委員会」とは
改良住宅境界線工事等に関する特別委員会

一般会計

補正予算

5,027万1千円

可決

主な補正（増額分）

○バンガロー解体設計

224万7千円

○ふるさと納税

2,000万円

○空家対策協議会

16万5千円

○平成29年12月定例会を12月5日から20日までの16日間の会期で開催しました。

12月定例会

ふるさと納税返礼品



現在のバンガロー



委員会レポート

予算決算常任委員会

12月11日

議第77号 平成29年度豊郷町一般会計補正予算(第4号)

総務課

歳出

税務総務費の臨時職員賃金の内訳と賦課徴収費の固定資産税・町民税還付金の内容

歳入

不動産売却収入で入札参加者の入札金額と最低制限価格の公開について

歳出

税務総務費の時間外手当の内容、非常備消防費の旅費の内訳、災害対策費の通信運搬費の内訳と台風21号関係の補正はないのか

企画振興課

歳出

地域づくり推進事業費の空家対策協議会の目的と取り組み

保健福祉課

歳入

老人保護措置費入所費

住民生活課

歳出

戸籍住民基本台帳費のシステム開発委託料の内容



台風21号接近時、イオンビックからの物資搬送

人権政策課

歳出

人権対策費の設計委託料・樹木伐採委託料・境界立会業務委託料の内容、隣保館施設費の需用費の増額理由、公営住宅管理費の修繕料の内訳

社会教育課

歳出

スポーツ公園施設費の委託料で撤去に設計費を計上する理由について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

教育委員会総務課・学校教育課

歳出

児童福祉総務費の修繕料の内容と児童福祉費で計上した理由、教育振興費の要保護および準要保

産業振興課

歳出

観光費の印刷製本費の内容

地域整備課

歳出

道路維持費の県道改築事業負担金の場所と内容



設置されている防犯カメラ

総務産業建設常任委員会

12月13日

議第74号 豊郷町税条例の一部を改正する条例案

新設された第61条の2の第1項から3項までの内容について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第75号 豊郷町個人情報保護条例等の一部を改正する条例案

条例の対象について、第2条の定義では要配慮個人情報に人種が含まれているが、第6条の個人情報の収集の制限には含まれていない理由、改正による影響について質疑しました。

質疑終了後、反対討論があり、賛成多数で可決しました。
反対討論（鈴木）
採決結果（可3―否1）

豊郷町水道ビジョン (概要版)

豊かで良質な水道水をお届けします

平成29年度～平成38年度



議第76号 豊郷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
改正の対象となる人数について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第81号 平成29年度豊郷町水道事業会計補正予算（第2号）

歳入 加入金の今年度の実績と今後の見込み

歳出

薬品費の次亜塩素の使用場所、過年度漏水還付の件数と内容、漏水の対処について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

文教民生常任委員会

12月14日

議第78号 平成29年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

歳入

国庫支出金の財政調整交付金の減額理由、前期高齢者交付金の増額理由、一般会計繰入金の保険基盤安定繰入金の減額理由

歳出

一般被保険者療養給付費が増額する原因となる疾病、一般被保険者高額療養費の県下19市町との比較状況などを質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第79号 平成29年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

歳入

その他一般会計繰入金の事務費繰入金の減額理由

歳出

事業計画策定費で作成委員の人数と委員名、委員会での検討内容、介護予防福祉用具購入費の具体的な購入内容について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第80号 平成29年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）

歳出

一般管理費の通信運搬費の内容について質疑しました。

質疑終了後、討論はなく、賛成多数で可決しました。
採決結果（可4―否1）

伝える広報から伝わる広報へ

広報常任委員会研修報告

全国町村議会広報研修会に参加

平成29年9月28日、29日に広報常任委員会研修を行いました。28日には、NTTドコモから広報戦略、プロモーション戦略について研修を受けました。



次に、総務省大臣官房広報室長から、よりよい広報、報道を目指してと題して自治体広報のコンクール優良事例を報告いただきました。多くの住民の声を掲載し、親近感を持たせることや、フォント・リードの工夫など、自治体広報紙の工夫について教えていただきました。最後に、内閣府大臣官房政府広報室より政府広報について研修いただきました。

29日には平成29年度全国町村議会広報研修会に参加し3人の講師による研修を受講しました。

まず「伝える広報」から「伝わる広報」へでは、理解しやすい文章を書くためには、見やすく・短く・結論から書くこと、また、住民の言葉でよく考えて書くことが必要であり、具体的な書き方について研修しました。

次に、「議会広報 広報紙×電子広報 何がどう変わってきたか」では、全国の議会だよりの中から、掲載方法や内容がどう変わってきたのかについて説明があり、住民参加の記事の増加やネットの活用、丁寧な説明など各議会だよりの工夫を研修しました。



最後に、「第31回議会広報コンクルールのクリニック 優秀賞受賞紙から学ぶ」では、受賞された岩手県金ケ崎町、宮城県利府町議会の広報委員会がどういった編集方針で議会だよりを作成されているのかを学ぶことができました。

今回の研修内容を参考に、住民に伝える広報誌になるようにしていきたいと思っています。

委員長 村岸善一

道路の整備促進を求める意見書

道路は、町民の生活や活力ある経済・社会活動を支えるとともに、災害時には町民の命を守るライフラインとして機能するなど、町民の安全・安心を確保するためにはなくてはならない社会基盤であり、地方創生の実現には道路整備の推進が必要不可欠である。

本町は、主要な国道や県道が集中しており、更に湖東三山スマートインターチェンジの開通に伴い、交通量が増加している地域である。

そのため、本町の道路ネットワークを構成する一般国道や県道、町道の整備はいまだ十分とは言えず、一層の道路整備・道路橋梁の長寿命化が求められている。

さらに、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」という。）による補助率等のかさ上げ措置については、平成29年度までの時限措置となっており、平成30年度以降、この措置が廃止されることになれば、財政基盤が脆弱な豊郷町にとって道路整備の推進に深刻な影響を及ぼすこととなる。

よって、国会および政府におかれては、地方における道路の迅速かつ着実な整備を促進するために、下記の措置を講じられるよう強く求める。

記

- 1 平成30年度予算において、必要な道路関係予算の総額を確保するとともに、平成29年度補正予算を編成し、必要な事業の進捗を図ること。また、道路整備に係る補助率等の拡充を図ること。
- 2 道路財特法の補助率等のかさ上げ措置については、平成30年度以降も継続すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月20日

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
総務大臣 様
国土交通大臣 様

賛成討論 (西澤博一議員)

意見書の内容はまさにその通りだと思えます。住みよい、安全な道路整備は必要ですので、賛成とします。

反対討論 (今村恵美子議員)

大規模な工事に国民の税金をつぎ込む道路財特法継続を求めることに反対とします。

上記の意見書は、西澤きよただが提出議員となり村岸善一・高橋彰・佐々木康雄・西澤博一・中島政幸・北川かずとし各議員が賛成者として提案され、賛成7・反対2・棄権1で可決されました。

私はこう判断

全員賛成	
議第73号	専決処分につき承認を求めることについて（平成29年度豊郷町一般会計補正予算（第3号））
議第74号	豊郷町税条例の一部を改正する条例案
議第76号	豊郷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
議第77号	平成29年度豊郷町一般会計補正予算（第4号）
議第78号	平成29年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
議第79号	平成29年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
議第81号	平成29年度豊郷町水道事業会計補正予算（第2号）
議第82号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
議第85号	平成29年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
議第86号	平成29年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
議第87号	平成29年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
議第89号	平成29年度豊郷町水道事業会計補正予算（第3号）

賛否が分かれたもの		議員名										結果	
		中島	村岸	高橋	北川	西澤博	鈴木	西澤き	佐々木	河合	今村		前田
議第75号	豊郷町個人情報保護条例等の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	☒	○	○	×	×		可決
議第80号	平成29年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×		可決
議第83号	豊郷町特別職の職員で常勤のもの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	×	○	○	○	☒		可決
議第84号	平成29年度豊郷町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	☒		可決
議第88号	平成29年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×		可決
意見書第1号	道路の整備促進を求める意見書(案)	○	○	○	○	◎	×	○	○	棄権	☒		可決

（○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる）

委員会等の出欠状況

日付	会議	議員名										
		中島	村岸	高橋	北川	西澤博	鈴木	西澤き	佐々木	河合	今村	前田
11月13日	第2回臨時会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
12月1日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
12月5日	第3回定例会（開会）	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
12月8日	第3回定例会（一般質問）	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
12月11日	予算決算常任委員会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
12月13日	総務産業建設常任委員会	-	出	出	-	-	出	出	出	-	-	-
12月14日	文教民生常任委員会	出	-	-	出	出	-	-	-	出	出	出
12月20日	第3回定例会（閉会）	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出

注1 「出」は出席、「欠」は欠席です。注2 委員会、所属する委員のみあらわしており、「-」は出席の必要はありません。

ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

●村岸 善一 議員

防災訓練の成果と台風21号の対応を問う 11 p
平成30年度以降の米の生産調整を問う

●中島 政幸 議員

気象警報発令時における学校の臨時休校について問う 12 p
「地域おこし協力隊制度」の活用について
学校給食の残食率を問う

●西澤 博一 議員

第7期介護保険事業の計画について問う 13 p
平成30年度予算編成について問う
自治区画再編整備基金条例について問う

●鈴木 べんいち 議員

広域避難所、日栄小の見直しを -台風21号の経験から- 14 p
「ヒバクシャ国際署名」への賛同について
国保の県移行への進行状況を問う
とっとまつりの開催場所の検討を求める
地方自治法第96条第2項に基づく「議会の議決すべき事件に関する条例」
の改正（追加）を求める
豊郷町住民投票条例の制定を求める

●北川 かずとし 議員

気象警報発令時の対応は 15 p
農耕作業用自動車のナンバー登録の現状と今後について
工事指名業者および下請業者の社会保障制度の加入促進について
非常時における町防災倉庫の位置は
「ご当地モノ」を活かした地域振興の検討状況は

●今村 恵美子 議員

行政懇談会のあり方を問う 16 p
町補助の観光施設での選挙中違反ポスター掲示問題を問う
投票率向上にむけて
介護保険料引き下げに町費支出を
学童保育の改善を
中学校給食を問う

ここが聞きたい



村岸 善一 議員

防災訓練の成果と台風21号の対応を問う

優先順位をつけて実施を検討



本部の訓練状況

質問

①住民への本部の訓練状況の説明は。②避難人数と住民の参加割合は。また字未加入者の参加人数は。③行政懇談会で訓練結果等の意見は出たか。④台風21号で対策本部に混乱はなかったか。⑤イオンビックとの防災協定は活かされたか。⑥今後様々なケースを想定した訓練を行う考えは。

総務課長

①区長会での連絡と回覧に全体の流れを記載。②避難人数は1,885人で、各自治会の避難確認が異なるため割合はわからない。③住民の安否確認に

質問

ついて、避難場所の問題について、各自治会の訓練内容について意見が出た。④選挙の投票票と重なり十分な体制を組めない中、本部長と副本部長の指示により指揮系統に混乱はなかった。⑤協定に基づき支援要請を行い支援をいただいた。⑥防災訓練は幅広く今後は優先順位等を考え訓練実施を検討する。

質問

平成30年度から米の直接支払交付金が廃止されるが、次の点を問う。①30年度以降も生産調整は実施予定と言われているが、生産調整を行うメリットは。②生産調整が達成出来なかった場合ペナルティはあるのか。③生産調整を今後農業者にどう説明するのか。④今まで生産調整は達成できていたのか。また、過去5年間に交付された米の直接支払交付金の金額は。

産業振興課長

①米価の安定と農業経営所得の安定につながる。②強制ではなく生産者の自主性となりペナルティはない。③生産調整を行わないと米価が安定せず生産者の経営も不安定になるため、生産目標に従ってもらおうよう指導している。④25年以降達成出来ていない。交付金の支払額は平成24年で3,

業経営所得の安定につながる。②強制ではなく生産者の自主性となりペナルティはない。③生産調整を行わないと米価が安定せず生産者の経営も不安定になるため、生産目標に従ってもらおうよう指導している。④25年以降達成出来ていない。交付金の支払額は平成24年で3,



大豆の刈り取り風景

平成30年度以降の

米の生産調整を問う

生産目標に

従ってもらおう

指導しよう



中島 政幸 議員

ここが聞きたい

気象警報発令時における学校の臨時休校について問う

近隣市町よりも早く判断したい

質問

気象警報発令時における学校臨時休校について。特別警報が近隣市町に出て、豊郷町だけ出なかった場合、どういった対応をするのか答弁を求めます。

教育長

隣接する市町に、直ちに命を守る行動をとる特別警報が出ているということは、本町においても同様の警戒レベルであると考えるべきであると言えます。

再質問

近隣の市町に警報が出ているのに、タイムラグで豊郷町が注意報のときがある。そのとき、臨時休校にならず、子供たちが登校し

警報が出たとき、雨に濡れて危険な状況で下校するような姿を見ます。7時という規定はあるにしても、もう少し早い段階で臨時休校の判断をすることはできないのか。

教育長

7時以降、登校の準備に入る等を想定しての7時だというのを考えております。その後、刻一刻と変わり、状況が一変したら、それは早い時点で極力ということを考えております。近隣市町よりも早く判断をしていきたいということには変わりございません。

再々質問

災害応急対策計画の中に、

当該時刻における暴風警報または特別警戒の発令が必至と判断される場合、校長は教育委員会と協議の上、臨時休校に関する指示を出すことができる」と書いてある。7時にこだわる必要はないのではないか。もう少し早い段階の判断も必要ではないのか、答弁を求め

教育長

明らかに警報が出るであろうという場合につきましては、前日に、主に保護者に知らせるのがベターかなということも思っています。7時にこだわるということでは決まっておりますので、ご理解いただければと思います。





西澤 博一 議員

第7期介護保険事業の計画について問う

細分化は、あらゆる角度から 今後も研究する

究してまいりたい。
現在県から1,157万5,000円を借り入れていきます。

あったかほーむ等で、それぞれ各地域に応じた集まりを持っていただいでおり、ボランティア精神の育成を行いながら、そういう方々の発掘に力を入れていきたい。

質問

①介護保険制度第6期計画の反省と今後の改善、高齢者を取り巻く現状や、介護保険サービスの状況。②介護保険事業計画作成委員会の審議状況。

医療保険課長

①65歳以上人口が10月末で1,903人。介護保険の認定者は386人、認定率は約20%となっています。サービスの利用状況は10月分で居宅サービス223名、施設サービス62名、地域密着型サービス31名です。②骨子案、各サービスの見込み案について検討していただ

ている。

再質問

認定率は近隣と比較してどうか。第1段階の低所得者の割合は何割か。また、保険料が上がるとしても、低所得者世帯の負担を抑えるよう努力をしていただきたいが、どのように考えているのか。

現在、介護保険料は第9段階までになっていますが、近隣を調べてみると、甲良町10段階、多賀町10段階、愛荘町12段階です。細分化して第1段階から第3段階の方々の軽減を委員会で提案していただきたいがどうか。第6期の県からの借り

入れ金額と、現在の残高。介護支援ボランティア制度をやっている市町があるが、介護予防の1つの方法だと思いがどうか。

医療保険課長

近隣の町と比較すると、認定率は高いと考えています。(愛荘町16%台、多賀町15%台、甲良町19%台)
第1段階の低所得者の割合は、全体の約21%で、これも近隣と比較すると多く、保険料が高くなる要因の1つであると考えています。

細分化については、あらゆる角度から今後も研

区分	対象者の所得状況	保険料の算定方法	年額保険料
第1段階	生活保護受給者、世帯非課税で、課税年金収入+合計所得金額が80万円以下	6,000円×0.45×12ヶ月	32,400円
第2段階	世帯非課税で課税年金収入額+合計所得金額が80万円超120万円以下	6,000円×0.75×12ヶ月	54,000円
第3段階	世帯非課税で課税年金収入額+合計所得金額が120万円超	6,000円×0.75×12ヶ月	54,000円
第4段階	世帯課税かつ本人非課税で、課税年金収入+合計所得金額が80万円以下	6,000円×0.9×12ヶ月	64,800円
第5段階(基準額)	世帯課税かつ本人非課税で、第4段階以外の人	6,000円×12ヶ月	72,000円
第6段階	本人課税で合計所得金額が、120万円未満	6,000円×1.2×12ヶ月	86,400円
第7段階	本人課税で合計所得金額が、120万円以上190万円未満	6,000円×1.3×12ヶ月	93,600円
第8段階	本人課税で合計所得金額が、190万円以上290万円未満	6,000円×1.5×12ヶ月	108,000円
第9段階	本人課税で合計所得金額が、290万円以上	6,000円×1.7×12ヶ月	122,400円

町の介護保険料の区分

ここが聞きたい



鈴木 べんいち 議員

ここが聞きたい

広域避難所、日栄小の見直しをー台風21号の経験から

現場を見ながら、避難場所の指示をする

質問 台風21号の接近により、避難指示が出され、私も中学校と日栄小に駆け付け宇曾川と(吉田を流れる)岩倉川を見回りましたが、現場で、岩倉川が氾濫したら、広域避難所に指定されている日栄小が危ないのではないかと、気がつきました。そこで、岩倉川が氾濫した場合のシミュレーションがどうなっているのか、説明を求めます。

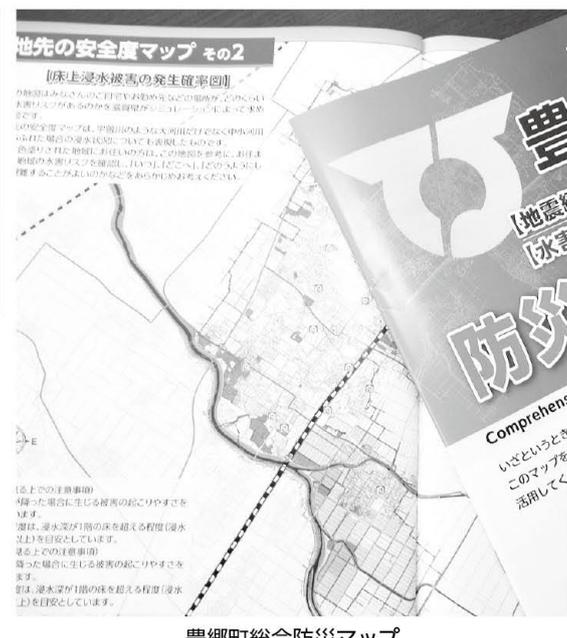
合の浸水想定地区をもとにした水害リスクとして

再質問 現場で気がついたというのは、吉田橋から日栄小を見たら、日栄小の方が低いのではないかという疑問です。

そこで、地域整備課で確認したところ、吉田橋と日栄小の高低差が約1.5メートルある事が分かりました。日栄小の方が低いのです。

総務課長 岩倉川は大きい宇曾川に合流しますから、岩倉川のシミュレーションは描きにくい。また、なぜ、広域避難所を指定するのかという事については行政懇談会でも質問がありました。

ただ、宇曾川がどこで氾濫するかによって多分状況も変わってくるであろうし、これは(町のハザードマップ)最大のリスクを考えた場合の図面だと私は思います。



豊郷町総合防災マップ

総務課長 岩倉川に特化してのものはない。また町単独で河川が氾濫した場合のシミュレーションはありませ

ん。宇曾川が氾濫した場

合の浸水想定地区をもとにした水害リスクとして

ただ、宇曾川がどこで氾濫するかによって多分状況も変わってくるであろうし、これは(町のハザードマップ)最大のリスクを考えた場合の図面だと私は思います。

今回の経験は初めてだったが、引き出されている教訓、改善点を明らかに。

再々質問 災害の状況によって避難場所を指示する事が、錯綜する現場で判断が出来るのか。

総務課長 今、職員に報告を求めています。避難所の開設は鈴木議員の言われるように初めての事でしたので、整理をして順次改善をしていきたい。

今回の経験は初めてだったが、引き出されている教訓、改善点を明らかに。



北川 かずとし 議員

気象警報発令時の対応は

午前7時に特別警報・暴風警報が出ている場合、休校

質問

学校の臨時休校について、次の点を伺います。

①臨時休校となる基準。
②休校の判断はどこが行うのか、また、近隣の教育委員会の状況を聞くことはあるのか。
③登校後に警報が発令され、下校となった場合、安全を確保するための処置はとられているか。

教育長

①午前7時の時点で、大雨、

暴風、広域等を含む特別警報、または、暴風を含む警報が出ている場合は臨時休業としています。

②基本は各学校長が判断しますが、保育園、幼稚園とのつながりもあり、校園長と教育委員会で協議しています。このとき、近隣の各委員会への聞き取りもします。近隣市町の動きと本町の状況を踏まえて、総合的に判断しています。③登校後に警報が出された場合、児童生徒の安全確保を最優先

非常時における町防災倉庫の位置は

広域避難所への備蓄、物資の分散化が必要と考える

質問

台風21号の上陸に伴い避難所が開設され、物資搬送が行われましたが、以下の点を伺います。①防災倉庫から避難所までスムーズに搬入できたのか。

②備蓄している物資で足りたのか。今後、大規模な災害が発生した時に、各避難所に行き渡る物資が備蓄されているのか。
③地震等が発生した場合、防災倉庫は倒壊の恐れはないのか。また、庁舎の増改築にあわせて、備蓄倉庫の新設等は検討されているのか。

総務課長

①防災倉庫から毛

布、非常水、お茶、クラッカー等の搬入を行い、遅れはございませんでした。②物資は数が足りない状況ではありませんでした。今後、長期的な避難所運営を行う場合は災害協定締

結先に物資の支援等を要請することも考えています。③防災倉庫の耐震性に課題があるとは思っていません。今後、広域避難所への備蓄、物資の分散化が必要と考えています。また、役場庁舎増改築に関連した備蓄倉庫は必要であると考えており、検討を進めたいと思っております。



ここが聞きたい



今村 恵美子 議員

ここが聞きたい

行政懇談会のあり方を問う

平成27年度から変えました

質問

町民の多様な声を聴くため、各字行政懇談会を開催してきたと思いますが、今年の行政懇談会について区役員から疑問が出ています。伊藤町政の行政懇談会の目的と各字に行かなくなった変更理由について答弁を。

総務課長

平成27年度の区長会でこれまでの各字開催を変更してほしいとの要望があり、各字役員が役場で一堂に集まり意見交換や字要望などの懇談をしています。

再質問

この行政懇談会の後に、町長・教育長・各課長と区役員の懇親会を行い、町から区役員一人当たり1,000円の飲食費を支出する宴会政治はやめるべきではないか。

総務課長

区長さんの提案で会議のあ

とに懇親会をしたいという話で始めています。経費は、5,000円ほどかかるので、町は夕食代として役員一人当たり1,000円を出しています。当初から強制ではないので懇親会には参加しない字もあります。町職員は全額個人負担なので何ら問題はありませ



介護保険料引き下げに町費支出を

町の実情をしつかり国に訴えます

質問

「介護保険をよくなる豊郷の会」は介護保険料の引き下げを求めています。そこで、私は、町一般財源を入れて介護保険料の引き下げをしている北海道長沼町に行き話を伺ってきました。長沼町の標準月額額は5,238円です。(豊郷町は6,000円)低所得高齢者の多い豊郷町でも町費を使って介護保険料の引き下げを検討すべきですが、町長の見解を。

保険法にのっとり国の軽減措置を基本に実行すべきと考えます。

再質問

長沼町では、住民負担を増やして高齢者の健康は守れないという立場で町長英断により保険料引き下げに町費支出をしています。これは憲法にそった施策ですがいかがか。

町長

私は、全国町村会の中で介護保険の問題も要望し国に届けています。ご理解よろしく願います。

医療保険課長

保険料の引き下げについては、本来、介護

第1弾

今、どうなってる あの事業

追跡では、一般質問の回答や可決した事業が「今、どうなっているのか」を随時、調査して行きます。

中学校給食は

予算決算常任委員会において、平成29年10月27日に中学校給食の視察を行い、給食を試食し、校長と意見交換を行いました。

中学校給食がスタートした3年前と比べるとかなり改善はされてきており、昨年視察した時と比較してもしっかりと味がついており美味しく食べることができました。同じ日に保護者の試食会も開催されており、感想をお聞きすると美味しいという方が大半でした。

しかし、給食に箸をつけない生徒もおり、今後は子ども達の意見を取り入れ、一口でも食べてみたいと思われるよう調理方法を工夫していく必要があるのではないかと思います。



残食の様子



給食の試食

豊栄のさと駐車場は

平成29年12月5日 豊栄のさと駐車場拡張工事の進行状況を調査しました。



体を動かし元気で長生き

デイサービスセンター「元気村」

平成12年に介護保険が施行され要介護者の介護計画等を作成、それ以後デイサービスセンター「元気村」、認知症対応型通所介護「寿げむ」を開設、ご利用者様一人ひとりが住み慣れた地域で、いつまでも安全、安楽に生きがいのある「その人らしい暮らし」が送れるよう地域に根ざした支援を行うことを基本理念としています。

昨年12月の新聞に「滋賀の人って長生き？」の欄があり、東大大学院と米ワシントン大学と共同研究した調査で1990年～2015年のデータを解

析した結果、2015年の年齢の指標で滋賀の平均寿命が84・7歳、健康寿命も75・3歳と全国で1位でした。

元気村の一番の特色は機能訓練指導員を中心に利用者様の個々の心身の状態に応じて筋力強化や日常生活動作の安定を図る機能訓練を行い、加えてポール体操やレクリエーションにより、転倒予防や運動不足の改善に努め、お食事も味と栄養面に配慮し、皆さんに元気になっていただきたいと願っています。

代表 中江 利信



地域と共に歩みたい

農事組合法人 アグリ安食西

安食西区は平成25年2月に農事組合法人アグリ安食西を、組合員の皆様の御協力により設立し平成29年12月に第5期を無事終える事が出来ました。当集落は、昨年水稲13ヘクタール、小麦大豆14ヘクタール、とよ坊かぼちゃん・たまねぎ0・3ヘクタールで総栽培受託面積は約27・3ヘクタールであり、スタッフは約7～8名がメインで平均年齢は約60才で運営しております。過去5年間の推移を見いきますと年々離農が進み現在個人農家は、5戸（総組合員55戸）まで激減していき

ました。近い将来全て非農家になる事は言うまでもありません。5年後10年後の未来を考えれば後継者問題が、浮上する事は必至で避けて通れません。

このような問題を抱えつつ、私は地域貢献農業法人として、地域の皆様と共に歩んでいきたいと考え、その為に、昨年は、地酒阿自岐乃郷を岡村本家（株）に委託して販売し年末には完売し、今後も地域の皆様と知恵を絞って合い色々な野菜、事業を展開して地域活性化に貢献していきたいと考えます。

代表 藤 博之



編集後記

向春の候、梅のつぼみもふくらんでまいりました。皆様方ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、委員の2年の任期が終わり、委員会構成が代わり広報委員も新しいメンバーとなりました。今まで以上に皆様に興味をもって読んでもらえる、『伝える広報』から『伝わる広報』を目指して、住民の皆様にご参加いただき、ご意見・ご要望を取り入れて、広報委員一同よりよい広報誌になるように務めて参ります。今後ともご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

村岸 善一



広報常任委員会

委員長
副委員長
委員

村岸 善一
中島 政幸
北川 かずとし
西澤 博一
鈴木 べんいち
西澤 きよただ

3月定例会は3月5日(月)開催予定です